

県内出身の熊野俊一が描いた油絵と池田利夫の版画作品をご紹介します。

花咲く美術館



熊野俊一《ダリア(B)》油彩/キャンバス 1981

高松市塩江町出身の熊野俊一は、風光明媚なヨーロッパの地に滞在しながら、風景だけでなく、部屋を彩る美しい花々を描いた画家です。熊野が描いた花は、ダリア、アネモネ、バラ、カーネーションなど、暖色系の花が多く、じっくりと色の観察を行いながら、鮮やかな色調で花の美しさを表現しています。

平成25年

10月5日(土)～11月24日(日)

時 間 | 午前9時～午後5時 (入館は午後4時半まで)

休館日 | 月曜日 (ただし祝日の場合は開館し、翌日は休館)

入館料 | 一般300円、大学生150円 (常設展観覧料含む/団体は20名以上2割引)
高校生以下、65才以上の方 (長寿手帳等が必要) 障害者手帳等の所持者は無料

同時開催 ■ 常設展第2期 モノクロームの世界

平成25年8月30日(金)～平成26年1月13日(月・祝)

高松市塩江美術館 〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上602
TEL 087-893-1800 FAX 087-893-1833

